



## 平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年7月28日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 リョーサン

コード番号 8140 URL <http://www.ryosan.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 三松 直人

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経本部長

(氏名) 西浦 政秀

TEL 03-3862-2591

四半期報告書提出予定日 平成27年8月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	57,010	△6.1	1,490	23.8	1,466	11.0	1,071	31.8
27年3月期第1四半期	60,721	19.8	1,203	37.0	1,321	79.6	813	82.5

(注)包括利益 28年3月期第1四半期 1,474百万円 (65.0%) 27年3月期第1四半期 893百万円 (△26.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
28年3月期第1四半期	34.54	—
27年3月期第1四半期	25.84	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭	円銭
28年3月期第1四半期	169,424		121,944		72.0		3,931.52	
27年3月期	168,865		121,852		72.2		3,928.52	

(参考)自己資本 28年3月期第1四半期 121,944百万円 27年3月期 121,852百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
27年3月期	—	35.00	—	45.00	80.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	45.00	—	45.00	90.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
第2四半期(累計)	115,000	△4.3	2,700	4.0	2,700	11.0	1,800	27.9	58.03
通期	235,000	0.6	5,700	△3.8	5,700	4.2	3,800	18.7	122.51

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P.3「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項(3)「会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期1Q	31,500,000 株	27年3月期	31,500,000 株
28年3月期1Q	482,910 株	27年3月期	482,500 株
28年3月期1Q	31,017,351 株	27年3月期1Q	31,463,734 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	P. 3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P. 3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 3
3. 四半期連結財務諸表	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	P. 6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	P. 7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 8
(継続企業の前提に関する注記)	P. 8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 8
(セグメント情報等)	P. 8
4. その他	P. 9
(1) 所在地別セグメント情報	P. 9
(2) 海外売上高	P. 10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

#### ①全体の概況

当第1四半期連結累計期間(平成27年4月1日～平成27年6月30日)における世界経済は、緩やかな回復基調が続きました。地域別では、米国経済は個人消費を主体に堅調に推移し、欧州経済は持ち直しの兆しが見られました。また、アジア経済は成長に一部減速感が見られ、日本経済は円安基調の中、個人消費は底堅く推移し、緩やかな回復となりました。

エレクトロニクス業界におきましては、グローバルでの需要拡大を背景にカーエレクトロニクス、スマートフォン等のモバイル端末が引き続き底堅く推移いたしました。

このような情勢下で、当社グループは、2015年度を第9次中期経営計画(2014～2017年度)の2年目と位置付け、その基本姿勢に「変革」と「成長」を掲げ、事業構造の変化に対応した「ビジネスモデルの転換」と持続可能な「自律的成長」を追求してまいりました。そして、この基本姿勢を具現化するために、「成長路線の再構築」と「資本効率の向上」に取り組んでまいりました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高は570億10百万円(前年同期比6.1%減)、営業利益は14億90百万円(前年同期比23.8%増)、経常利益は14億66百万円(前年同期比11.0%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は10億71百万円(前年同期比31.8%増)となりました。

#### ②セグメントの業績概況

##### イ. 半導体事業

半導体事業では、メモリ、システムLSI、個別半導体の販売並びにシステムLSIの開発を行っております。当第1四半期連結累計期間は、スマートフォン用メモリ等の売上が減少し、売上高は337億1百万円(前年同期比19.2%減)となったものの、営業利益は8億43百万円(前年同期比3.9%増)となりました。

##### ロ. 電子部品事業

電子部品事業では、表示デバイス、電源、機構部品を販売しております。当第1四半期連結累計期間は、車載電装用液晶等の売上が増加し、売上高は162億98百万円(前年同期比11.7%増)、営業利益は4億21百万円(前年同期比43.0%増)となりました。

##### ハ. 電子機器事業

電子機器事業では、システム機器、設備機器を販売しております。当第1四半期連結累計期間は、MFP用システム機器等の売上が増加し、売上高は70億10百万円(前年同期比59.3%増)、営業利益は2億99百万円(前年同期比83.0%増)となりました。

なお、上記の記載金額には、消費税等は含まれておりません。また、平成26年9月1日にヒートシンク生産事業を三協立山株式会社へ譲渡したことにより、前第2四半期連結累計期間において、「半導体事業」「電子部品事業」「電子機器事業」の3区分に変更しており、前年同期比較については、前年同期の数値を3区分に変更した数値と比較しております。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて5億58百万円増加し、1,694億24百万円となりました。

また、純資産は、前連結会計年度末に比べ91百万円増加して1,219億44百万円となり、自己資本比率は72.0%となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想につきましては、平成27年5月12日発表の業績予想から変更はありません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
(会計方針の変更)

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を当第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	55,907	44,145
受取手形及び売掛金	69,061	69,311
有価証券	-	9,999
たな卸資産	23,215	24,751
未収入金	680	587
繰延税金資産	290	351
その他	179	420
貸倒引当金	△50	△37
流動資産合計	149,283	149,529
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,820	3,688
土地	7,350	7,306
リース資産(純額)	295	289
その他(純額)	195	187
有形固定資産合計	11,661	11,472
無形固定資産		
無形固定資産	1,009	987
投資その他の資産		
投資有価証券	5,014	5,292
繰延税金資産	109	110
その他	1,944	2,190
貸倒引当金	△157	△158
投資その他の資産合計	6,911	7,434
固定資産合計	19,581	19,894
資産合計	168,865	169,424

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	27,588	29,649
短期借入金	13,662	12,674
リース債務	126	126
未払金	620	558
未払費用	1,177	478
未払法人税等	1,179	484
賞与引当金	-	312
その他	127	464
流動負債合計	44,482	44,748
固定負債		
リース債務	207	203
繰延税金負債	403	645
退職給付に係る負債	1,811	1,792
資産除去債務	44	36
その他	63	53
固定負債合計	2,530	2,731
負債合計	47,012	47,480
純資産の部		
株主資本		
資本金	17,690	17,690
資本剰余金	19,114	19,114
利益剰余金	81,789	81,478
自己株式	△1,413	△1,414
株主資本合計	117,180	116,868
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,894	2,098
繰延ヘッジ損益	0	2
為替換算調整勘定	2,555	2,765
退職給付に係る調整累計額	220	208
その他の包括利益累計額合計	4,671	5,075
純資産合計	121,852	121,944
負債純資産合計	168,865	169,424

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	60,721	57,010
売上原価	56,084	52,034
売上総利益	4,637	4,975
販売費及び一般管理費	3,433	3,485
営業利益	1,203	1,490
営業外収益		
受取利息	11	15
受取配当金	30	36
為替差益	68	-
受取手数料	23	1
雑収入	36	30
営業外収益合計	170	82
営業外費用		
支払利息	47	32
為替差損	-	71
雑損失	4	2
営業外費用合計	52	106
経常利益	1,321	1,466
特別利益		
固定資産売却益	0	70
特別利益合計	0	70
特別損失		
減損損失	-	56
特別損失合計	-	56
税金等調整前四半期純利益	1,321	1,480
法人税等	508	408
四半期純利益	813	1,071
親会社株主に帰属する四半期純利益	813	1,071



(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)
四半期純利益	813	1,071
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	279	204
繰延ヘッジ損益	△4	1
為替換算調整勘定	△187	210
退職給付に係る調整額	△6	△12
その他の包括利益合計	80	403
四半期包括利益	893	1,474
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	893	1,474

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報 告 セ グ メ ン ト				調整額 (注)1	連結損益計 算書計上額 (注)2
	半導体 事業	電子部品 事業	電子機器 事業	計		
売 上 高						
外部顧客に対する売上高	41,725	14,596	4,400	60,721	—	60,721
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	41,725	14,596	4,400	60,721	—	60,721
セグメント利益	812	294	163	1,271	△67	1,203

(注)1. セグメント利益の調整額△67百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用等であります。

全社費用等は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報 告 セ グ メ ン ト				調整額 (注)1	連結損益計 算書計上額 (注)2
	半導体 事業	電子部品 事業	電子機器 事業	計		
売 上 高						
外部顧客に対する売上高	33,701	16,298	7,010	57,010	—	57,010
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	33,701	16,298	7,010	57,010	—	57,010
セグメント利益	843	421	299	1,565	△74	1,490

(注)1. セグメント利益の調整額△74百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用等であります。

全社費用等は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

III 報告セグメントの変更等に関する事項

当社グループは、従来報告セグメントを「半導体事業」「電子部品事業」「電子機器事業」「生産事業」の4区分にしておりましたが、「生産事業」については、平成26年9月1日にヒートシンク生産事業を三協立山株式会社へ譲渡したことにより重要性が低下したため、前第2四半期連結累計期間において「電子部品事業」に含めて開示し「半導体事業」「電子部品事業」「電子機器事業」の3区分に変更しております。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。

4. その他

(1) 所在地別セグメント情報

前第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)

(単位:百万円)

	日 本	アジア	その他	計	消去又は は全社	連 結
売 上 高						
外部顧客に対する売上高	39,180	19,942	1,598	60,721	—	60,721
セグメント間の内部売上 高又は振替高	2,290	90	0	2,381	△2,381	—
計	41,470	20,033	1,598	63,102	△2,381	60,721
セグメント利益	441	623	37	1,102	100	1,203

(注) 1. 国又は地域の区分は、地理的接近度によっております。

2. 各区分に属する主な国又は地域  
 アジア …… 香港・中国・タイ・韓国等  
 その他 …… 米国等

当第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年6月30日)

(単位:百万円)

	日 本	アジア	その他	計	消去又は は全社	連 結
売 上 高						
外部顧客に対する売上高	33,003	21,859	2,147	57,010	—	57,010
セグメント間の内部売上 高又は振替高	3,007	85	—	3,093	△3,093	—
計	36,011	21,945	2,147	60,103	△3,093	57,010
セグメント利益	684	588	69	1,341	148	1,490

(注) 1. 国又は地域の区分は、地理的接近度によっております。

2. 各区分に属する主な国又は地域  
 アジア …… 香港・タイ・中国・韓国等  
 その他 …… 米国等

(2) 海外売上高

前第1四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)

(単位:百万円)

	アジア	その他	計
海外売上高	28,078	1,917	29,996
連結売上高	—	—	60,721
連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	46.2	3.2	49.4

- (注) 1. 国又は地域の区分は、地理的接近度によっております。  
2. 各区分に属する主な国又は地域  
アジア …… 韓国・中国・タイ・香港等  
その他 …… 米国等  
3. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高(ただし、連結会社間の内部売上高を除く)であります。

当第1四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)

(単位:百万円)

	アジア	その他	計
海外売上高	22,041	2,191	24,233
連結売上高	—	—	57,010
連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	38.7	3.8	42.5

- (注) 1. 国又は地域の区分は、地理的接近度によっております。  
2. 各区分に属する主な国又は地域  
アジア …… 中国・タイ・香港・韓国等  
その他 …… 米国等  
3. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高(ただし、連結会社間の内部売上高を除く)であります。